

鳴瀬川の排水機場での油漏れ事故について(第8報)

平成25年10月21日に鳴瀬川の船越(ふなこし)排水機場においてA重油が漏れる事故が発生したことにより、北上川下流河川事務所では同日21時30分に災害対策支部(水質)「警戒体制」を設置し、警戒にあたっております。

河川巡視を継続しておりますが、異常は確認されておられません。

流出した重油の回収作業を継続中です。

流出範囲調査のためのボーリング作業の結果、排水機場敷地外への油拡散は確認されておられません。詳細については現在調査中です。

1. 事故内容

- ・発生場所：宮城県大崎市鹿島台町船越字阿久戸地内(鳴瀬川右岸17.7k付近)
- ・流出物：A重油(排水ポンプを作動させるための発電機の燃料)
- ・流出量：最大10kL(ドラム缶50本分)のおそれ
- ・流出経路：補助燃料タンクから発電機までの燃料配管に開いた穴(楕円形3mm×4mm)から漏洩

2. 本日【10月28日】の対応について

(10月24日から、ストレーナー管内に貯まった流出油の吸い取り作業を実施中)

- 26日 9:00 河川巡視(1回目)の結果、排水機場川裏、川表とも異常なし
15:00 河川巡視(2回目)の結果、排水機場川裏、川表とも異常なし
16:00 流出範囲調査のためのボーリング作業終了
排水機場敷地外への油拡散は確認されない
- 27日 9:00 河川巡視(1回目)の結果、排水機場川裏、川表とも異常なし
15:00 河川巡視(2回目)の結果、排水機場川裏、川表とも異常なし
- 28日 9:00 河川巡視(1回目)の結果、排水機場川裏、川表とも異常なし
9:15 周辺の井戸からの採水を完了(14:40異常なし)
15:00 河川巡視(2回目)の結果、排水機場川裏、川表とも異常なし

3. 今後の対応について

- 流出した燃料の回収を引き続き実施(24時間作業)
- 河川巡視(船越排水機場周辺 2回/日実施)
- 原因究明と対策の検討

管内の情報は次のURLからご覧になれます。

北上川下流河川事務所Webサイト URL【<http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/>】

<<発表記者会：石巻記者クラブ、古川記者クラブ>>

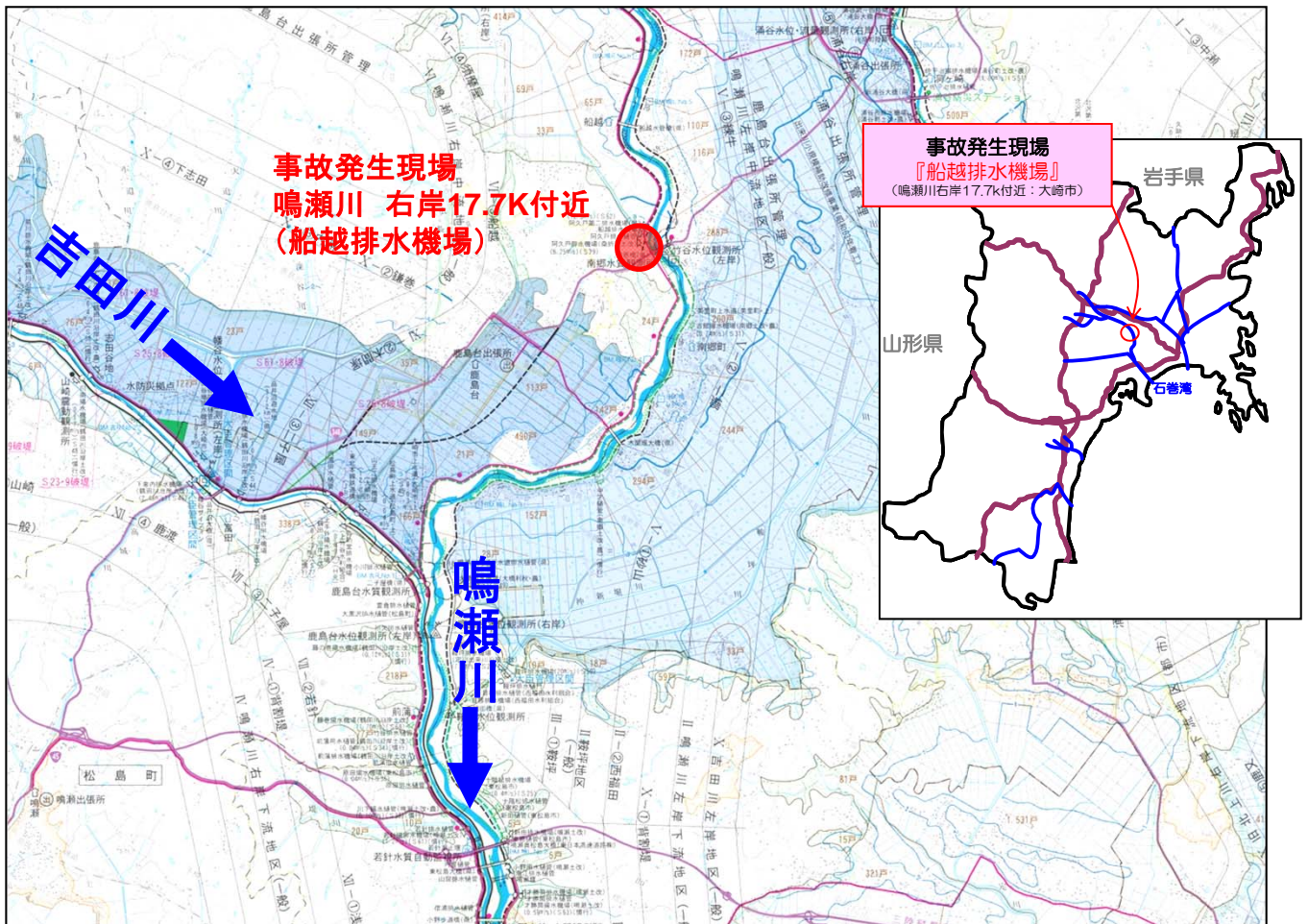
問い合わせ先

江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会
国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所
電話：0225-95-0194(代表)
副所長(技術) 本田 英則 (内線204)
調査第二課長 大沼 敏治 (内線361)

《位置図》鳴瀬川船越排水機場(右岸17.7k付近)

別添

10月21日20時40分頃発生



対応状況



調査ボーリング状況



流出油の回収作業状況



バキューム車